

次回掲載は11月1日

スポニチキャンパス

主将の意地で

走り幅跳び6メートル13でV

未永成美

大阪成蹊大学女子陸上競技部が新たな歴史をついた。9月に初の総合優勝を飾った。日本陸連の女子統括部長でリオデジネイロ五輪の女子短距離陣を指導した瀧谷監督の下、日本学生陸上競技対校選手権大会(全日本インカレ)で見事本選手権400mで優勝した青山聖佳(マネジメント学部2年)ら2020年東京五輪へ向け、期待の若手たちに迫った。

東京の星が中心

大阪成蹊大学女子陸上競技部

リオ指導者と人間力形成で世界へと導く

瀧谷監督

大阪成蹊大学女子陸上競技部が新たな歴史をついた。9月に初の総合優勝を飾った。日本陸連の女子統括部長でリオデジネイロ五輪の女子短距離陣を指導した瀧谷監督の下、日本学生陸上競技対校選手権大会(全日本インカレ)で見事本選手権400mで優勝した青山聖佳(マネジメント学部2年)ら2020年東京五輪へ向け、期待の若手たちに迫った。

主将として貢献した末永成美

総合優勝をした末永成美

中村にも要注目

100メートル頂点狙える

○…青山とともに期待され

れるのが3年の中村水月だ。イ

れいな半面、個人的にはもつ

十分ある。今後の目標は10月

4を目標に走りたい」と話

していた。

リレーレース大会(日本産業大

競技大会)で「国体では1

00mの自己ベストを目指

したい。リレーでも44秒

だ。

4を目標に走りたい」と話

ていた。

4を目標に走りたい」と話

ていた。